



垂水区医療介護サポートセンター ごしきまろくんの サポートセンター便り 第1号

発行：垂水区医療介護サポートセンター
住所：〒655-0038
神戸市垂水区星陵台4丁目4-37
垂水区医師会内
TEL：078-785-1166
FAX：078-785-1167

この度、垂水区医療介護サポートセンター便りを発行することになりました。

中村会長ご挨拶



垂水区医師会会長、垂水区医療介護サポートセンター長 中村治正

2019年5月1日より元号が令和に改まり、新しい時代の扉が開かれました。世界に先駆け、超高齢化社会を迎えた我が国、最近は人生100年時代などと謳っていますが健康寿命を考えると、地域の暮らしの中での医療・介護のシームレスな連携による支援体制の構築が喫緊の課題となってきています。

現在神戸市医師会では神戸市の委託を受け全9区医師会にケアマネジャーの資格を持つ看護師等のコーディネーターを専属配置した「在宅医療・介護連携支援センター(医療介護サポートセンター)」が運営されていますが、垂水区では平成28年4月から区医師会内に医療介護サポートセンターを設置し、連携事業の企画開催等を行っています。

その具体的取り組み項目としては以下8つが挙げられています。

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の推進
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

多職種連携に関しては垂水では区医師会とエナガの会との協働で10年ほど前より既に多くの事業がなされており、それを礎に現在開設4年目を迎えた当センターも2名のコーディネーターの下、医療介護に関わる専門職種からの相談件数も着実に増え、連携事業もスムーズに行われています。

縦割り行政での窓口が一本化されていない中、地域での連携事業を進めていくには課題や負担も少なくありませんが、かかりつけ医の組織である医師会が要となってサポートセンターを中心に他の関係職種と繋がる場作りを行い、包括ケアに向けてその役割を果たしていくことには大きな意義があるものと思います。

現在、医師会・民間病院協会・歯科医師会・薬剤師会・訪問看護ステーション連絡協議会・歯科衛生士会・兵庫県栄養士会・リハ3士合同地域推進協議会・ケアマネジャー連絡会・シルバーサービス事業者連絡会・社会福祉士会・介護老人保健施設協会・地域包括支援センター・区社会福祉協議会・老人福祉施設連盟・垂水区健康福祉部・エナガの会・垂水消防署・垂水警察署などほぼすべての職能団体が集まる地域ケア推進検討委員会を軸に、地域の課題を共有しながら、各種事業を進めています。

また、昨年度から新たに区医師会にサポートセンター部を創設、担当理事として百道敏久先生、担当副会長として藤井芳夫先生に統括を、また医師会との協働をさらに充実したものにするために、センター主催の各小委員会(制度のはざま、市民フォーラム、在宅医療勉強会、病院地域連携室連絡会、看取り検討、緊急時医療介護連携、認知症検討、ケアカフェ他)に理事及び各隣保のサポートセンター部担当の先生方にもご参加をお願いしています。区医師会全体でコーディネーターとしっかりと連携を取りながら集いの場を提供し、そして多職種参加型の事業を皆さまと一緒に作っていきたくて考えております。そして、このことが垂水の地域力のアップに繋がるものと確信しております。

今後、垂水区での更なる医療介護福祉連携強化のための重要な役割を担うセンターを目指しておりますので、更なるご理解とご協力のほど、どうか宜しくお願いします。



サポートセンターパンフレット

サポートセンターから研修の報告やご案内、情報などを掲載していこうと思っております。
また、皆さまからもご質問やご提案などございましたらいつでもご連絡ください。
今後ともよろしくお願い申し上げます。



研修報告

医療についての勉強会や事例検討会、ケアカフェなど多彩な研修を開催しております。

第1回 事例検討会

【テーマ】:「心不全・高次脳機能障害・認知症をもつ高齢夫婦の在宅療養をささえるために多職種ができる事を考える」

日時: 令和元年6月22日(土) 14:00~16:00

場所: 垂水区医師会館2階 大ホール

参加人数 72名

藤原内科・循環器科 藤原昌平先生より心不全についてのご講義をいただいた後、事例検討会を行いました。先生方にも多数ご参加いただき、多職種の方から「先生に多くの疑問にお答えいただき大変参考になった」との感想をいただきました。皆さんが、一つ一つのワークに大変熱心に取り組まれ、それぞれの立場でできることや連携することなどについて活発な意見交換が行われました。



第6回 ケアカフェ

【テーマ】:「認知症の関わり方」

日時: 令和元年7月20日(土) 14:00~16:00

場所: 垂水区医師会館2階 大ホール

参加人数 51名

花田神経内科クリニックの花田医師(専門医)をはじめとする認知症サポート医・認知機能検診実施医療機関の医師8名にご参加頂きました。ケアマネジャー、オレンジチーム、訪問・病院看護師、薬剤師、PSWのなど病院在宅施設など認知症に関わる職種の方々と医師とのざっくばらんな話ことができました。認知症の関わりで大切なことは、「愛を持って接する」「一人の人としてつきあう」「傾聴」「スキミング」など人としての基本を再認識しました。

§ アンケート感想より §

- ・医師と気さくに話せ医師の思いを知る事ができた。
- ・元気が出た。あきらめない気持ちをチャージできた。
- ・良いケアマネがつかないとその人の人生まで変わると言われ、ドキッとした。



今後の
研修予定

第29回 勉強会

日時: 令和元年9月21日(土)14:00~

場所: 垂水区医師会館2階 大ホール

内容: 「慢性呼吸器疾患」

講師: ドマーニ神戸 宮武 博明 先生

今年度も多数の
研修を開催する予定
です。是非ご参加
ください。



サポートセンター
ホームページの
ご案内

医療介護サポートセンターのホームページができました。

各区サポートセンターの紹介、活動報告、市民講座、研修会について
随時お知らせしております。

ぜひ、ご活用ください。

<https://kobe-iks.net/>

検索

